出午後六時半よりは星ヶ浦で を天省長以下要人仕餘名出席 お介石で提燕順兩總号、蔵式毅

長以下準備に忙殺されてゐる園遊會を催す筈で川崎情料闆

定の上不日その介布を見る答法規は既に法制局に側附され

新設する事でなったが、官無対外工作第二階程に入れる治安維持委員會に於ては愈々治安。

さる

海拉爾の

加州商議で

移民法修正聲明を發す

の現况機

建

は無く事實上之を拿出して日射に照しても何等抵觸する所

るこさ、即ち一部特権階級 はまして 4 販売時にがける域 の

が私共には極めて具体的に耳ら念佛の如きものであります ち念佛の如きものであります ちから はいません

再び闘子の手をはくり

キリとから言ふと

いいいりしめ

『脳が知つてる人ちゃないでせら

子に勝つんだね」

りしたやうに男の酸から酸を酸しておやっ能だか來るやうだわね」

の利益のみに帰足せざるこ

木側の經濟統制も行はれて居

東州、中華であ及び香港資方で東京十四日酸戦争〕大蔵省「東京十四日酸戦争」大蔵省

拉爾に来る論學路農氏収容の協能に於ては蒙古奥郷より復職を必要を

を制度制を適用すべきここを主張した 明書を検表し、アジア人に對しても歐洲各詞人ご同様移 フオルニア州商業會翻所は十三日移氏 法修正に帰する聲 フサンプランシスコ十三日酸減通】排日運動の本線カル

にやるわり

ども、やつばりこれから一生臓会

「あ」、さらしたまへ。 現に館及

上げられたっ

感謝さる 無料收容所

陸軍軍等務部

東福清次郎

に考慮せられて苦ります。當 対金、幸福さ云ふ事にも充分

はいる女章を其の機様見、しますで所謂協洲式で美女で仲々 は日本人から見ますで次のいる りますが私

保持する根本目標にして凡有の記つの目標こそは瞬州把

髪りは無いのしあります只 4の云山所、爲す所は私利

いかなと、

作ら、この「にすがり

付いたるへ位

英一は動はるやうに女の野中を

たっがや

そこに近付いて来た。

和三年4月三八十个前南隣 郷田方山

た。がやくいふ人際は、もうす 子は腕を纏かしながら耳を迎まし 子は腕を纏かしながら耳を迎まし

流山部

骨子になって

即ち單簡に申せば以上二點が

例外終濟戦能力を増大する

6内地の高政者、即ち政治家 の如き御題目なるものは昔か 安さしませう)それから父此 となり、これから父此

第字は、第一の下環に、自分に かう思ふと、形字は要へ関れなて かう思ふと、形字は要へ関れなて

ちに近付いて來る人間にこを傾け そう言ひ愕ら降子はしきりに出

時計の御用は

上に競表せられたのを見れば時間米軍参謀長からを判別紙

漁州戦政府は舊軍関政権さは 関ゆるのでありますが決して

関係無く縁出いもののやうに

此の點即軍閥政權ご目下の編 此の點即軍閥政權ご目下の編 所に相異するものなるこさは 此の機會に能く能く理解して 順く必要があるさ思ひます。 然らば其の天下に条表せられ たる經濟建設の根本方針なる たる經濟建設の根本方針なる

経際資 wを有効に開發して ・ の 型化融合すること ・ の では破内に於ける凡有 ・ の では破内に於ける凡有

にすれば、が一般の皆様にもに響くのであります(何故に

うな胃に避はされてゐるるですもずるぶんこれまでには口惜しいや

しかし苦し知つてゐる人だとは

大丈夫だらう

「え」、あたし何うしても勝つわっ

税關吏の素質低級が原因 回上を叫ぶ聲起る 漸増は

勾

[别

別をなしつてあるが、最近一 引をなしつてあるが、最近一 の局に比し、二割乃至三割の 要情にて販賞される結果正當 なる市中商人はこれ等一部不 であり、右脱税品の漸増は であり、右脱税品の漸増は のため
を が、最近一 のであり、右脱税品の
では、 のであり、右脱税品の
では、 のでは、 取|概算左の如し 超

圆、出超六千八百七十六萬一人一億六千三百四十五萬六千 三千二百二十一萬七千圓、輪 一八五二十八五二十 (題士匹萬)

海林。 出である 滿洲國警官 分駐所設置 寧古塔間に

我極東貿易 十割餘の激増 前年同期に比

第一回巡回に赴く事になった 等各種の手段に依り愈々近く

*映帯、ボスター、講演

の競表されたが、之を前年同の競表されたが、之を前年同人東京十四日最初通り極東質 割七分四厘を夫々増加し、我輸入九百九十九萬一千圓、十 明に比較すれば輸出八百八十 性を物語つてゐる 九萬七千頃、三割八分五厘、

"あたしね

南米遠征の 大いに振ふ

けふの大連博

超道建設の推捗完成に伴び氏

ーで賑ふ

盛漸く品まりつと

進捗に伴ひ

バス營業許可願殺到

交通部で嚴重審査

以上の男子を收容して居るが興地より来海する者は該施設に對して大いに感謝の意を表して居るが (サンチャゴ十三日 安観明) はい南米遠征陸上競技大選手 はい南米遠征陸上競技大選手 はい南米遠征陸上競技大選手 はい南米遠征陸上競技大選手 は中三日午後三時 は中三日午後三時

一 一 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 下 を 情 性 の は る 毎 風 以

員會内に

設置

宣撫小委員會

治安維持委

かへらせる筈である。又十七線洲域デーで大連全市を湧き

り 會を打ひ 史に海上では警口よ の人餘哭。 日浦南辺學竜で騒

乗り一の第一 定で大統領も臨席盛大を弾想十五日第二回の競技を行ふ豫 害で十四秒一の記録を出し、



消帳簿 各種製本專門

全 赤煉瓦

製

造

但少南衛及城內方面/御用、特二格安二卿相談二雕の下太

工 傷 行 京 南 關 宋 家 屯事務所 新京東四條通十九番地電話三四八三番

東二條明9世五

者に入交つて、どれい河風に吹き

紙 **心** 製 京染洗張專門

金華堂へ 三省堂製本所 電四八八四番 限にラトスキエは の毎年萬ラトスキエの種餘有十五 中賣特引割吳





Ħ

日案內

S

京新

冬の湯の宿(五) 上で、うつとりと脳と酸とを寄せさ 上で、うつとりと脳と酸とを寄せさ 上で、うつとりと脳と酸とを寄せさ 上で、うつとりと脳と酸とを寄せさ 類を吹き落す位の風はあつたっ様ないのとは、はら (ど梢に残ったかがてるたが、さすがにこの高いかけてるたが、さすがにこの高い のて、雨人の上に温かい光を投げ けの離を見上げて、 第子はちょつと甘へるでうに男 なつてしまへは何んでもないこと から、ほんとに力になって下さら しかしそんなことは君がえらく あたしあなた一人が蘇りなんだ

東 洋 軒

電話二四三六番

電話急讓

名在社

だの位時間が掘ったいちょっとの位時間が掘った。根かって来た……。 でもらに響いて来た……。 て夢ましい眼差に、我を忘れたややがて露子は確をあげた。そし さう言つたかと思ふと、男の顧ったに近く客 「あゝ、大丈夫だよ」

きはが優を腹すなんていつたけれ ち着らひの色を、その極端に浮べりな自分の姿態を感じると、心体 あたしね……さつ その極頓に浮べ り贈こえて来たっ 受ますやらに眠かな人能が、が と、意に兩人を夢の世界から呼 産皮 ない ちゅう は 町 四丁目

和

それは十人近い人数らしく、職 見 20日 看 選 院 は 年前 九時よ 9 年 後 四 時 定 の は 年前 九 時 よ 9 年 後 四 時 定 の は 年前 九 時 よ 9 年 後 四 時 定 の は 平 歳 あ れ

学 R の外交さ裁勵出來 富士町一丁目一番地 十年 学 服 店

遭 金 銀 高價買入

御用の節は 電話二九五一番へ!! 洋 新京蓬萊町二丁目十九番的 松本洋行 家具





御旅行者及一般の御便宜を計る為左配取物の蒐集及代理託送 一門到着驛留小荷物代理 一、同到着驛留小荷物代理 引取及配達 引取及配達

中央通十一番地

れても宜敷うムいます 尚申込は小荷物扱所(社 (通濟運輸公司)にお (通済運輸公司)

水雇主剂量技士仔細

室內裝飾品

天草丸{雄學清津出帆 超六十六三六旦(月1回) 代理店 北鲜 運輸

きらめきれ 山文相旺に暗躍 表面無任所大臣問題は打切り 政策の協定へ

協定は鈴木總裁の諒解を得てゐる事故首相と藏相が贊成すれば實現の可能性があ首相には政策協定の必要を力說したが首相も充分諒解された、僕の考へじや政策

日大千月八年八和

臧相の賛成を得 鈴木總裁との會見を力說せん

(東京十五日麓滅通) 北鍵護の鍵になべき金ルーブルの風の鍵になべき金ルーブルの風の鍵になべき金ルーブルの風の鍵になった、 備州側ではハルミさなった、 備州側ではハル

ープルニナニ銭五厘に落着く 標準に二圓十錢を以て對抗し 標準に二圓十錢を以て對抗し

「東京十四日麓町通」文相は 原文のでは、 本後一時 原文のでは、 本後一時 東山へ行き、 午後一時 東山へ行き、 午後一時 東山へ行き、 午後一時 東山へ行き、 午後一時 東山へ行き、 年後一時 を交換する様進言の筈である な報告するご同時に洩かに鈴木總裁三政策問題につき意見 本總裁三政策問題につき意見 蔵相この會談後女相 隔窓なき意見を交換する事總理を總裁をが政策問題で 語ら 等に就て進んだ意見が述べ 各省の廢合行政の根本整

は終對必要さ信ずるご職相 政策協定に 葉山酸闘京した

尙は鳩山女相は午後四時十分

聯が經濟使節の交換を提議

ツコルニコフ外粉次官を訪問 (東京十五日酸級選) 外務省 我當局原則的には賛成 める時機ではないこの窓向を篩交換と云ふ且體的交換を進

賛同の下に愈々十五日かる大日本商工會網所。 大郎市等の日本商工會網所。 大郎市等の

首相は氣乘薄

首相の食言問題起るか

した照ソコルニコフ外粉次官を訪問した照ソコルニコフ外粉次官を訪問大使に對しツ聯政府は日本言の經濟關係を緊密ならしむるが使時代にも判別から提闢し、太田大使時代にも判別から提闢し、太田大使時代にも判別から提顧し、太田大使時代にも判別から提顧し、太田大使時代にも判別から提及が、

菱刈新司令官

昨日東京驛發赴任

勢に求め、大局的見地か6 動米等廣く見解を世界の大

を で居るのだから落著いて著で居るのだから落著いて著り

(東京十四日陸劉潔) ロンド

は决して良い結果を招かり大使等を屢々更迭すること

第一は日本の政變毎に駐禰

出さればなられ

擾亂一

段落の

する英國政府の回答は。十四印三國民間當業者協議會に關

職相に自つて相当して来る」 は慣然異論を爲し「それでは は慣然異論を爲し「それでは は慣然異論を爲し「それでは は慣然異論を爲し「それでは は間然異論を爲し「それでは は間然異論を爲し「それでは ないがをれならもう」度高橋

號七十百八千

源地區警備軍

第五連七十名兵變

東北方へ逃走警戒中

大器は赴任の車中左の如く語(國府津十四日麓總通)簽刈

白紙だ。白紙で云ふ意味は 計価政策は、全く裸一賞の 計価政策は、全く裸一賞の

で一段落を告けたが、ル大統領の亡命、假大統領の就任大統領の亡命、假大統領の就任

一、 祭三市場に属する協定は 第三・協審集者の利益さなる のみで無意味なり

能の市協分割協定乃至は信仰地市場への日英印三崎輪への日英印三崎輪

人絹滅者の競走相手た

8

米國軍艦三隻派遣

、協定の性質を明白に提翻して、我が営業者の利益主張で、我が営業者の利益主張で、我が営業者の利益主張で、我が営業者の利益主張を企業を必要を必要を必要を必要を表現した。

山農太郎の三氏は十五日着任 挨拶に各関係箇所を歴訪した

眼はキューバ在留の米人保護

裸一貫白紙主義

菱刈大將の車中談

創軍曹以下七十名は同地警備・駐屯の遼源區警備軍第五連の

携行發砲しつ・東北方に逃走 愛を起し。小銃弾丸。馬匹を 巡察中十三日午前一時突如兵

いれて 被害を被る或れあり

針を其儘受け棚いで骨を開

に説明して諒解を求め、今 緊密を期し 經濟會議 斡旋を懸請する筈 0)

し領歌の質相を背く天下に紹如く彌洲戦建或の大業を記念(大連十九日鼓戦通)既報の

博覧會を機會に蹣洲博覧會協 介する爲に目下開會中の研別

鳩山文相さの慇談内容を詳細 本日の閣議前に内相で會見し東京十四日節級通」首相に 斡旋を懇 持が最もよ

「滿實業懇談

談會

官民有力者を

連硝鐵協和會館に於て日崩實

首相の回答は重要視されてる 柴田前翰長

民政黨の

翰長は午前九時二十分首相官 問題に関する民政党の意向を 邸に總理を訪問し、政策協定 (東京十四日酸國通) 柴田前 今日の情勢では現狀維

首相訪問

依る苛酷な勞働に堪へかね蘇一増しつつあるが數日前間島方最近蘇峫第二次五ク年計畫に「凝耐境を越へ入崩する路人徼

極東軍備を充實

に反日禰的宣傳を織けてゐる 成式器整備の有力なる兵團駐 でしが、ペ、ウ部員も又復反 でしが、ペ、ウ部員も又復反

つてゐる而して本部観境シコ

蘇聯頻りに

ださなし問題化したが、陸軍地の論告求刑を十九日に延明地の論告求刑を十九日に延明をある、民間辯明の論告、民間辯明の論告、民間辯明の論告、民間辯明の論告、民間辯明の論告、政策を表 権威を以て事件に励すさ言明 側辯護人等は十時より陸相を より海相を訪問夫々警告を競 断じて他の干渉を受けず」

橋本参謀本部總務部長は副官 橋本少將 一七日歸京

十九日論告求刑、二十一日の通り發表された より。三十四まで辯論

日取决定

以て一段落さなすこさ 十七日帰京の筈である。
は及び威防デーに参列の上。

五事件陸軍側公判日取のは方へ東京十四日酸國通〕五、一

陸軍側公判

引上け左の聲明を發したした故、この言明に信頼して

面に雕備の挨拶をなした上。

黄郛何應欽

し傾重熟題するこさでなつ でるを得ぬ立場にあり。 歌 である得ぬ立場にあり。 歌

◆天勝一行幅五十二名十五日 午前大時四十分來京 中前大時四十分來京 一年前大時四十分來京 一年前大時四十分來京 一年前大時四十分來京 一年前大時四十分來京 五日午後三時三十五分來京 五日午後三時三十五分來京 五日午後三時三十五分來京

に反動せ

國內建設方針を打電

關東軍は斷手

留換算率討議に入らん

結局三十二錢

五厘?

面に選入せ

ら一路人の談に依

私的會談

北名で實に日隣党業界の智脳が全部大連に集合したかの訳を呈し、それだけ懸談會の結果の影響する例の大なる事が 一般大綱の演説後之等の各代

建設。軍事的施設に大意さな 第市には軍事建設勞働部(クラフノエチョース)を設置し 多数の勞働者を使役國內經濟 を設置し 多数の勞働者を使役國內經濟

崩蒙の産業別最等について質表者は各日磷經濟プロフノ、

問をなし、日禰守憲富局者、で、これによつて各地方の代で、これによつて各地方の代表者が夫々彌州さの貿易。投資、企業其州産業開發についての具體的計畫を進める事の出來る資料を得られるわけで 限まするためにはごうした6 であるか、或は輸出入課税政 であるか、或は輸出入課税政 であるか、或は輸出入課税政 よいか等、要するに日間開刻

その成行きが大いに注目されたの成行きが大いに注目されたの成行きが大いに注目されている。 類の具体的意見の交換が行は互利益主義に立脚した産業政 の經濟的利益の矛盾を避け

官民代表

堂に本日開會~

博覽會協質會開 三六名在英日本商工會輔所 二名在英日本商工會輔所 三名

ムラ 英國回答到着 協議

範圍。品目、性質等果して 我が主張と容れず

1:協議範圍に日英以外の第一の内容は

計正秋澤穂。同二等主計正金 害無念だ。というの人に変して、これが日英東常業者間で人絹の足を結ぶは我人絹業に有いました。 三主情正 着任挨拶

ず、人絹及び雞節物をも含一、協議品目を綿糸布に限ら

東鎧大

出一來一

で、天津十四日養鹹車三屋田會 二、右期間外交的逼迫を防ぐ 五、舊果南軍を祭哈爾に移動を開いましまるので、 一、今後三ケ年を認內建設統 四、河北、綏濱、祭哈爾、山 七、張學良の歸政を促し西北如くき確別する 間の統制を圖る 間の統制を圖る に対しては極度に せしめ根本的改編を行ふる はの統制を圖る に天津十四日養鹹車三屋田會 二、右期間外交的逼迫を防ぐ 五、舊果南軍を祭哈爾に移動を圖る 學良は歸國せしめ掃匪總司令に 對日は緩和政策で 間代表に シムラ民 更に伊藤忠兵衛 氏を加ふ

シムラ代表 正式發令 ▲爾鐵社員團二班四十九名十五日午後四時來京同四時三十五分來京五日午後四時來京同四時三十五分來京五日午後四時來京同四時三十五日午後四時來京同四時三十分及主黃~

海外經濟 ▲銀塊及爲替

反對の旨决意表明

全職代表は左の通り十五日閣 (東京十四日最級通)シム十 全職代表は左の通り十五日閣 時命全権公使 澤田節三 商工省貿易局長 寺尾 進 カルカッタ總領事

利益に對立するここなく。それないので強が行はれるここが日本の同種企業のするここが日本の同種企業の

帝國代表委員仰せ付けるる

日英印代表

6すべきやこ云ふここにつきるないで用髪相互の利益を齎

出酸せしむ

元九九九九九九九 何仲他们们们们 宝芒三菱三100

海標金

が、但し日英、日印會議代表が、但し日英、日印會議代表の態度に就き十四5我が重大の態度に就き十四5我が重大が重大の意味を接受した外務省では我

は當初の如く豫定週り出設さ

十四日神戸出發
「東京十五日酸繊通」シムラ
「東京十五日酸繊通」シムラ
を整ひ紡績聯合會さ外務、商
工兩省さ打合せの結果、二十
四日神戸酸の白山丸で官民代
表は同港出酸に決定したが政
が代表は二十二日東京登翌日

出安岛引 4 ★大阪株式

輸号を開身する管である。

人事往來

大阪で紡婦代表倉田外四氏。

同缝大大

新司短期 記念

い事丁を安心して買くる市

epho e e ache e

o T

で洋服を盗み變裝 3

新京、領警 苦心酬ひ 南部線米沙子驛からハ市へ らる

6ましたので個警亚新京署でを現て便財の窓を破壊して手を現て便財の窓を破壊して手を現て便財の窓を破壊して手を現て便財の窓を破壊して手を現て便財の窓を破壊して手を現て便財の窓を破壊して手を取るを対して対応を 判所にて判決。奈良刊を可能役し。同五年七月八日出獄一間大年四月二十三日大阪區裁師に一十三日大阪區裁判所に 新観者に入獄したものである | 三日出獄し、同八年六月十二日 | 脱役中。 七年二月十九日鳥取

破獄の天才

京領事館警察署今江警部は語破獄犯人松岡の逮捕に付き新 れは新京署の大手柄だ、成一て逮捕し得たのであるがこの関が引いために扱っているが、 逮捕を喜ぶ个江警部 その儘で非常に動作が機敏 をのだ。何をいつても犯人 たのだ。何をいつても犯人 たのだ。何をいつても犯人

つたが

十四日夕刻澄

賓で領警富田、

に悪運つきたか哈爾

で破獄には天才的なものでで、最も幼い時かあるらしい。最も幼い時から獄舎生活をやつてるるの 心だが末恐ろしいもの 然し逮捕を見たので此で安 念報に接し鞍山中偏殿の及川中尉の率ひる一除長谷川憲兵 伍長以下〇名その他警察官出 動目下該 睚賊團を急追中であ 合會の乗合自動車第二十四 合會の乗合自動車第二十四 が昨朝八時鞍山西方三里の塵 差かからや突如頭目天憑林の 率ひら約二十名の睚賊に襲撃 され乗客頭人十七名の中十二 るは人質さして拉致された。

護送さる

後三時三十分署列車で歸泉した東刑事に護送せられ十五日午遠捕された松岡は成田。富田

中銀贋造紙幣使用の 三邦人 へを起訴

本大附屬地憲兵隊で逮捕取調 八二名は去る八月七日奉天領 たが奉天附近で数十枚 熱河入りの機を窺ひつつあつも前記笠井、玉井剛名さ共謀 使用 せる端から

雨ガッパ、ソフト帽下八梅ケ枝町辻本繁市八梅ケ枝町辻本繁

公園内を徘徊し後徒

步で南部線米沙子

逃走同所で十一、新京より第二驛)

二日某鮮人宿に止宿

した事實を採知し

籍大阪市西成區南海通♀二一 所不定無職天平松二(三八)原 六)原籍變媛縣伊豫郡砥郡町三寺田方系商笠井儀三郎(四八現住所奉天千代田通り二十 街三ノ一自動車業玉井滋(三川登二三五現住所奉天西塔大 より起訴された、右犯人は原確實ごなり法律第六十大號に 大)の三名で首魁天平は昨年 一送局一の結果罪状 廻りたる處を、外二名は華天三日無順櫻町川北秀治方に立 天憲兵隊の疾風迅雷的活躍さ 除長自ら厳重取購べの結果罪會中を何れも逮捕され、山村 が彼が北平で印刷せるものって逃走目下消息不明であ 加茂町そば屋「さざなみ」で なり遂に天平は去る七月二十

思遠強い松岡も窓に逮捕さる 信田爾主任は勇氣百倍犯人は 信田爾主任は勇氣百倍犯人は 常爾賓へ逃走したものさ断定 し成公。富田爾刑事を十二日

旦る雨暑の血の惚む苦心も漸らに至つたもので十四日間に

取り式に巨利を博せんご計画質入れ、濡れ手で栗のつかみ

一右は 端照のいいでは ・ 見込をつけり間常島では のに搬入せるものにあらずや ・ 見込をつけり間常島では のにあらずや

忠魂碑を建立の聲

一次主人 (大連十四日 を は で に 放 で に 放 で に 放 で を で に 放 で を で に 放 で を で に 放 で を で に 放 で を で に 放 で を で に 放 で を で に 放 で を で に が で を で に が で を で に が で を で に が で を で に が で を で に が で を で に が で を で に が で を で に が で を で に が で を で に が で に か の が の が の が の を で に が か で に か の が で に か の が で に か の が で に か の が で に が か で に が か で に が か で に が か で に が か で に が か で に が か で に が か で に が か で に が か で に が か で に が か で に が か で に が か で に が か で に が か で に が か で に が か で に が か で に が か で は で い か で に が か で に が か で は で い か で に が か で は で い か で に が か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で は で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い か で い

元兇の支那人は逃走 奉天附屬地憲兵分隊の殊勳 も共犯容疑者さして引致され 總理の訓示に次ぎ阿比留總務に馮總長開會を買し、鄭臧務本日は嬰人各關係者到席の下 り十六日より愈々會鬪に入る及び≪賓の挨拶で第一日を終 十六日より愈々會議に入 孫行刑三司長の事

に於ては松岡の足跡を調査せの終し、大連間に貢點を置

更に奉天、大連間に貢點を置された、 松岡の 逃走を併署では今江、倉田兩司法を開る。 古林、新京間、 と は の 逃走

法官會職は十五日中前十時よの確立を明する祭二回全論司 懸談の程度

懲よ開演の

各方面から起る 全く意想外のすばらしい 町景 中前六時二十分着列車で前興 中前六時二十分着列車で前興 中前六時二十分着列車で前興 で 来たが 天勝の魔奇術 沸騰的の人氣裡に もなく直に長春座に駈けつか 北崎旅館に、他は長春座にそ 北崎旅館に、他は長春座にそ



数安に充てやりさ入場外を求 背景を吊るやら道具調べをす をから、開演準備も著手した から定刻五時半には開場、本 にく初日を同幕してゐるで を休日で大小の店員の夥しい 数が天勝一座の初日を一夕の 円百米自由型で世界記録を破 ・ 円面米自由型で世界記録を破 在今夜は身體の調子が良いた今夜は身間の調子が良いた今夜は身體の調子が良いたり間を入二百米では場合からは横山さんにりしずされ

(E)

世紀に記人ボルトガル人パト た | 日支間にセンセイショルを惹 五十分用調整官隊に逮捕るトランク詰死美人事件を起し り酸せられ、十四日午後二日を開ビセンセイショルを惹 五十分用調整官隊に逮捕る

類がにめられつつあるは既特 東軍に於ては、忠魂碑建立の 東軍に於ては、忠魂碑建立の 東軍に於ては、忠魂碑建立の 東軍に於ては、忠魂碑建立の

郷郡新京を俯瞰する忠魂畔並 郷に観られ、右手に軍司令部

兩洲の守護神 ピして

犯人遂に逮捕さる

各地を點々さして成長し、十名地を監々さして成長し、十名が見の時悪見されて氏たの場合は利鮮京城に生

鄭總理 各司長の事務報告等 訓示

二日中に列席者三十二名は執審顧に移るこささなつたが第一次日より各種問題の 政に而謁の豫定である の大水害を再現しやうさして数千を出し正に一昨年場子江数千を出し正に一昨年場子江の大水害を再現しやうさして

可法會議

洪水は十三日からやて減水し 死者約千 黄河の大洪水 關西學院

流の兩岸では隨所に提防決潰た模様だが河南省鄭州より下 遠征軍零敗

て球番川上、闘西先攻で開始半から西水園グラウンドに於半から西水園グラウンドに於水京中の器西學院對逆州國チ され結局十對零で顕洲観側の お札博士

東京十四日韓國通 人類學の研究家であり。例のお札博の研究家であり。例のお札博 十分窓に死去した、享年七十重態に陥り十四日午後五時五年態に陥り十四日午後五時五年 レデリック、スタール教授は

何れも日本新記録で長水路さ型決勝遊佐二分十三秒、以上型決勝遊佐二分十三秒、以上 しては世界最高記録である。

たものなのです。チズミトリたものなのです。チズミトリ けの青金網を四角にして合を 直に抗辯に努めました。蠅除んの?さ若い技はなんでも正

高元姐さんが、ある喜千八姐 さんは今日大連に行きました のよ、いく且那さんが出来ま してね博覧官見物に連立つて 行つてでしたの羨ましかつた がたくさんみへるからあした にしたらごうつて云ひました

吉海沿線の

観常の手に汗を握らせた

鞍山附近に

合流匪團に 大打撃を興ふ

匪賊跳 梁

拉致 満人十二名を

て目下これが追撃中であるさ

等の合流態約六白が磐石に移動しつてありこの報に、磐石の我軍は直ちに出動。 衛州國際に三る激戦の後、これに「多大の打撃を與へて漢走せしかたが、 俄同態側は吉姆線小域子附近に集結しつてあるため日禰軍は裝甲列車さ並行し

か、十二日殿臣毛作賓、紅車が、十二日殿臣毛作賓、紅車が、十二日殿臣毛作賓、紅車を避け廻つてるる住とでののできる。 印度人店員三名

物騒なハルビン

叉々拉致さる

極東大會派遣の

水上選手發表さる

スペルピン十四日を映通] ニュース(五五)レッデル(四五]トリゴフ商店員印度人エイモニ)日午後五時キタイスカヤ街に日午後五時キタイスカヤ街 人場死事件があつた直後の事ため拉致され、家族の者は邦ため拉致され、家族の者は邦の

派遣の日本選手を左の如く鼓殻した、神宮競技、 學生大〔東京十五日發衂通〕 水上聯盟は明年マニラの極 東大會 自由型 北村、牧野、本田、横山、遊佐、 杉本、宮崎、坂上 極東大會最終豫選の成績に依り更に追加鈴衡の上一 四名さする管 藤井 清川、河津、

牧野四百自由で 四分四十六秒四(端縣) 水上大會第二日

「東京十四日優國通」水上大 曾四百自由型決勝で牧野四分 四十六秒四でタリス所有の四 外四十七秒を破り、世界新記 録を作り三百でのラップタイ (東京十五日發國通) 全日本 中學勝つ閉戦十一時二十八分 館力時三分栃木中學先攻で開 中學對大分的業戦は十五日午中學野球爭覇戦第三日の栃木 だつた 對大分商業戰

界所記録である

の花館

若きは正直

片手に萎縮をもつて如何にもある夜。八千代館で玉奴組さ のる口の思い男が、八

れてモズミトリの宣傳をやる んだいさきをました で光つてるホタルが見へませあらてあればホタルカゴよ中 石矢の 札止めで引返さればならぬや一初日 つたら満員 けてゐる人々の入場で先づ だらうさころ、一般の待ち段 めただけでも大賑ひを呈する

なのを三つも持つて。ある裏

るや うに妲さん大 きなりばから玉奴氏しこれを裏答

けるの銀相場

講師 植公金枝 間(日本語)

大洋對金票

100至42

各種印刷ご製本

4

即小賣 北原紙店

100円

代八姐さんもいつしよでした

大和猫,大

S S

術不思議の函、 系舞踊浦島 さ 曲葵、さてはお伽歌劇、 慢技、 ジャズ、 奇術、 歌劇、 慢技、 ジャズ、 一般 では かり、獨唱・寸劇、ダンス、魔術 うなこごになるごあらう、演 せしめるであらう。 入場料は

彼女を彼氏を云ふ器だね。 そりやニュースだ彼氏さ彼

が屋に盤っしてたのです。若 かはわからぬが疾病休業藝者 でした、その夜喜千八、喜代 大連からいの読る?てきてま い妓は正直じす、真千八さん

大接戦の後 平安勝つ

昭和八年八月十五日だり通帰係者ノ経院ニ供スケノ連帰係者ノ経院ニ供スが京區へ於ケル地方委員會委員及鎌橋委員選挙人称京區公示第十三號

はりやしまへん、ねんねして はりやしまへん、ねんねして

履歷書持參本人來談

八連新聞新京支社

外交員急募

入江、小池、

羽室

で遂に平安勝つ閉戦二時十三の後十一回目に平安五北十一の後十一回目に平安五北十一の後十十回目に平安五北十一の後十十回日に平安五北十十二の後に平安市の場合に乗りません。

新京區新京地方事務所至八月二十日年日至午後四時區名 縱 體場 房 自八月一八日年日 自午前一〇時區 名 縱 體 場 房

新京地方事務所長

等京午前九時より約一時間 新京區公示第十三號 新京地方事務所及 荒 木 章 新京區公示第十三號 阿和八年八月十五日 南福洲鐵道株式會肚 南福洲鐵道株式會肚 南福洲鐵道株式會肚

中海の ・ 大学の ・ 有利に特約す直ぐ

満洲ノ曠野ラ完全ニ征服!!

◎御一報次第早速所員ラ御同ヒサセマス 新案鐵筋混凝土圍壁 新京日本橋通新京ピル四階四十一號 製法ノ合理化ニョリ鷲クベキ安領同脳度ノ煉瓦壁ノ牛値銀ラ樂シャセマス・製造・一段ト御住宅ノ眞價ラ高メ郷出入ニ貴下ノ 新案職節混凝土圍煙製作請員電話二九九三番

光澤を有す特別長大物直經六七尺、長四、五十尺代熱寒氣に絕大の耐久力を有し磨けば大理石以上の機御影石

細工入念—期日正確—價格低廉

新京日本橋通七八

高泉は呼がから、一寸即臓器を……」「天は斑蛇、 たらは肺臓性なる御に、 大の金鰈は御他出でござる」

で、総が使ひのやらではございまで、総が使ひのやらではございま

秋冬物持越品全部を提供しての大奉仕!!

一般で生ならば、其個一人になり人あらつしゃる!

「単人の平生行跃・其他花じて居してございます」

先生は御獨身で、奥様はござら

のみで、人別観にはたと概州後人を震屈四郎兵衛。生職の所は極州と

よ、然らば奥方に御座の数

『単人は何れからいつた者である

洋雜貨服

の半額品と

^人見切

二割引

吳

自

月

日

五

日

間

八月二十日

八月廿四日

至八月二十

H

X1三等船客股備船 ▼1000年100日

大連出帆)

、科戶(大阪)行

大阪商船出帆

御料理

東

電話二一三七番 吉野町二丁目五

【日曜祭日正午記、日曜祭日休憩】 【分院、東三、條 通 一分院、東三、條 通

と耐心が離消十郎は、消傷の立一と耐心が離消十郎は、消傷の立一 空間を性は知るであらう。 であらう。 之を討職べたならば、 であらう。 之を討職べたならば、 であらう。 之を討職べたならば、 其足で荒物間屋作利の圏居は知るであらう』 構板の修理をしてゐた。

への仰せの通り

造製合組產水魚口江緑鴨

ホガラカなホ

ハ書コ

、報力

▲南洲としての相應しる大満洲國の實情認識な大満洲國の實情認識な

しき贈物、土産物に、經濟、風物等網羅融容易

●一白の人 准む心を駆えて

花も質もある

思ひしも意外の障碍に遭ふ

美人揃ひのウエータ連のサ

電話二三七九番

望待 🖾 代時ノ繪モリヨ字文

滿

帐

新京中央ヤ四八(西会園前)

州

國協和 官 會府

後援所會

天 一 索 野 商 店 行 大阪屋號書店

日滿兩文

明入

錢十五 價定

口腔外科

新

改良白

二、便質ナルヲ以テ建築物

ノ永久保存ニ

量ヲ節約シ得堅牢ナルニ付破損品尠ク實際使用數 製造販賣 營業所 I 司

涼味を趁ふて t流行型!! 服の店 婦 供 話二七三〇番

市埠地 西四馬路室町一丁目一七番地



知 識 眼 科 三笠町四 殿四 目

新新布地豊富人荷

管理局長權

限

49.791

49.805

49.850

44.277

44.341

44.428

44.614

45.170

45.462

45.485

45.701

45.718

45.775

45.852

46.009

46.014

46.132

46.147

46.243

46.299

46.508

46.829

46.895

40,429

40.652

41.220

41.244

41.281

41.324

41.400

41.451

41.539

41.598

42.019

42.088

42.139

42.241

42.391

42.433

42.863

42,928

43.181

43.331

47.564

47.726

47.811

47.927

48.000

48.076

48.078

48.399

48,494

49.151

49.266

49,272

49.307

49.437

49.645

49.654

48.637 末

48.781 壹 回

48.947 (4.999)

49.151 奥頭彩 49.216 末字相

49.230 同者

H 票 當籤 番

壹萬圓 (1)

18.807

附 彩 得頭黎號數

18.806

18.808

多千圓(1

32.716

壹百圓(2)

32.715

32.717

12.247

24.585

28.377

32.772

41.352

容拾圓 (25)

2.298

4.244

5.348

8.427

9.870

10.932

12.546

14.309

14.324

17.090

20.050

735 20.284

20.617

21,026

21.942

22.778

26.046

29.326

30.794

38.889

41.289

47.911

48.007

彩

40.246

附彩得三彩號數

伍拾圓(2)

40.245

40.247

伍百圓(2)

16.994

37.859

壹百圓(8)

12.413

5.106

11.190

五

彩

6.305

6.654

7.248

7.816

7.985

8.466

9.143

9.419

10.996

11.217

11.361

11.602

13.570

16.435

17.056

17.356

17.367

17.928

18.680

19.829

20.293

20.696

23,456

25.245

25.452

25.624

25.756

27.033

27.460

27.480

28.594

29.046

29.210

29.262

29.439

30.574

30.624

30.899

31.402

32.626

33,750

33.874

34.280

38.617

38.691

39.531

伍 圓

19

121

152

286

382

535

566

656

694

812

841

889

1.019

1.258

1.416

1.465

46.026

46.510

48.266

(500)

1.475

1.600

1.669

1.672

1.681

1.783

1.823

1.863

1.998

2.004

2.103

2.285

2.507

2.569

2.711

2,952

3.780

3.942

4.047

4.082

4.203

4,445

4.575

4.666

4.773

4.849

4.931

5.191

5.214

5.276

5.405

5.693

5.749

5.858

6.056

6.189

6.250

6.440

7.352

7.370

7.543

7.740

7.764

7.840

7.993

8.083

8.093

8.129

8,309

8.401

9.064

9.097

9,270

9.343

9.381

9.435

9.579

9.592

9.641

9.882

10.860

11.059

11.192

11.226

11.350

11.498

12.109

12.132

12.206

12.306

12.545

12.605

12.888

12.907

12.946

13.018

13.029

13.056

13.091

13.227

13.264

13.618

14.009

14.055

14.188

14.199

14.243

14.307

14.310

14.358

14.362

14.369

14.381

14.434

14.435

14.497

14.713

14.732

14.737

14.906

14.951

15.145

15.538

16.716

16.812

16.830

17.089

17.235

17.410

17.562

17.816

18.021

18.041

18.047

18.170

18.184

18.237

18.345

18.533

18.599

18.845

19.035

19.073

19.075

19.189

21.011

21.255

21.256

21.332

21.394

21.480

21.665

21.742

21.778

21.790

21.900

22.051

22.083

22.355

22.480

22.520

22.561

22.775

22.985

23.143

23,936

23.953

24.094

24.421

24.580

24.707

24.913

24.981

25.045

25.080

25.103

25.173

25.364

22.283 25.418 28.474

25.559

25.680

25.803

25.868

26.183

26.517

26.693

25.492 28.509

27.555

27.581

27.587

27.602

27.607

27.730

27.756

27.814

27.865

28.005

28.022

28.131

28.237

28.617

28.703

28.807

28.880

28,907

29,003

29.028

29.722

29.726

29.877

29.966

30.070

30.117

30.122

30.166

30.374

30.534

30.605

30.815

30.848

30.931

31.006

31.040

31.123

31.175

31.205

31.304

31.307

31.315

32.400

32.508

32.539

32.773

32.794

32.819

32.825

32.902

32.990

32.997

33.015

33.024

33.028

33.037

33.182

33.198

33.227

33.238

33.313

33.780

33.791

34,068

34.900

34.982

35.167

35.178

35.181

35.274

35.466

35.568

35.605

35.615

35.617

35.777

35.813

35.843

35.864

35.904

36.145

36.268

36.419

36.847

36:908

37.799

37.800

38.112

38.113

38.135

38.151

38.237

38.252

38.260

38.533

38.684

38.783

38.811

38.995

39.254

39.476

39.526

39.596

39.624

39.691

39.772

39.822

重護法の下に十五日午後三時四)は富田、成松麻刑事に最かれた破獄犯入松岡政和(世夕刊所報の如く哈麗賓で逮捕 五分替列車で

日大千月八年八和昭

はれて居たものである、逮捕 て一心に修繕してるた處を不 窓に富田刑事に腰下を摑まれ 知何にも繁愕したものもしく 持つてゐたスパナでもつて人

成松刑事が直に兩腕を押へて 見せたので

機綱の敷置 免囚保護並びに職業紹介 監所の改築

長春座

よ

改築を斷

階下は椅子席に便所も水洗式

の面目を發揮

思ひ直に同 工場を訪れ主人が風に翻り其の下に自動車工場を大街してあるので或はさ て中央大街を行象下船し何氣 祝を呈してゐるが新京鐵道事 よりの翻覽者殺到、非常な盛 滿博盛况

現行短期自由刑を罰金刑

手錠は樂々はづす

破獄に慣れた松岡

はれて士壁ばかりになつて 居る、土民の数も移動勝ちで 決つて居ないさうだ、露西亞 人の血統をひいた娘なごが居 るのも明白い、日露戦争前に は金鑞目的の露西亞人が可成 り這人り込んだらしい、午後 一時念々金鑛調査に向ふ徒步 で急角度の山を登る、第一回 で急角度の山を登る、第一回 く、明日は念々との旅行中一 縁だ、二十九日久し振り空も いた、二十九日久し振り空も 時れる灰々溝の部落を見て廻 る関家の別邸で言ふのが続き がはれて土壁ばかりになつて

前より注目されて居る

村 を はんで探掘した事があり 対 を はんで探掘した事があり が を はんで探掘した事があり

四年街廳主催 十二名 新京文教部主催 (事生) 新京文教部主催 (事生) 有三十一名 新京文教部主催 第五回 十一名 新京文教部主催 第五回 十一名 大十名 大十名 大十五名

中うな長春座さなる障で從つ のさころ裕に千五六百人は收 收容人員母在千二百八十人

萬数千圓。日時は約二ク月で十年の一間の工事さし速念に着手 洩れぬ品段をするなごを

所京編和會主權 新京編和會主權 新京編和會主權 五十名 黑龍江省會樂廳主體五十名 三十名 三十名 二八名

嶮路百里 樺甸縣の資源を探る

ラーが捨てられて居る。 きくまれて明々に大きな石のロー いたのださ云ふ、それでも常 石は全部この石ローラーで引 石は全部この石ローラーで引 四 ないが有望観されてゐるないが有望観されてゐる してから大正十四年 イラー等を選んで

今日もう一日夾皮溝に泊つて 祭も得るこころがなかつた智識のない筆者には金髓の視

時一日五萬圓以上の上りがあ

三十一日午前五時、王家油房出産。今日は窓々縣廳の所在地官街に到着の豫定盤石まで後四日間。一行もすつかり元素づいてゐる。馬上二週間の苦心談に花が咲いて大分賑かになつた。もう旅にはすつかの慣れ切つに一行道を流れる。水も平気で飲料にしてゐる。

んさなく顔をそむけたい様な

月十五日限り一顆四牌を殴したが之が完了せるを以つて八たが之が完了せるを以つて八たが之が完了せるを以つて八 全有屯驛事務開始

移轉實現か

名實一唯一の娛樂

水上選手權大會 最終日新記錄續出

から開始された競泳決勝最初の四百米は絶大な期待を懸け 三十二秒もへ長水路記録 七秒を一蹴した。途中三百米フランスのタリスの四分四十 水上競技選手權大會母三日次 十六秒四の世界無記録を作り **綾**树通〕全日本 十四秒八(之も長水路さして小池選手は百米平泳に一分二 百米平泳に一分三十五秒八、記録を作つた。此の清河は二 遊伝選手は二百米に二分十三 は世界記録)各人優秀な日本

うごん、そば 爛酒等

本大衆的で味るよく好評を得る大衆的で味るよく好評を得る大衆的で味るよく好評を得ることが、うごん、 を版質してゐるが、うごん、 別四はコラー が、 別酒、ピール 堂食道部より出扱してうごん し又便利を計る為め市内大山 し又便利を計る為め市内大山 三等は三十圓である

第の日の便かるやうに改造し階上への顧客はそこより直に階上への顧客はそこより直に階上への顧客はそこより直に階上への顧客はそこより直に関係してものがのできません。

鄭家屯十二勇士

つるある

年八月十三18日支兵衝突事には八日十三日中前九 | 財職 祭執行 軍十二勇士の十八年目に相當於て名譽の戦死を遂げたる皇

で怪我人一人出なかつたが二 週間近く行動を共にした馬が 一頭兵の馬で悲しく斃れたま ないだけでも大助かりた。 8早く六時には王家油房に 石だらけの路を息つか も一昨日より一時間

きなることさなってゐる

列車の事務取扱ひを開始した全質电響を新設旅客並に貨物 る。目下當局に於ても相當 終を此の際具體化せんさして 「安東發」安東貨物ヤードの 安東貨物ヤード

好成績裡に終了

前日千五白米の仇討をされたる)日本新記録で北村選手は

安東驛

箇所を切下け街路を同じ高さに面した座の正面の勾配ある

預所其他位置を替へ、吉野町所成は札賣場を前に進め下足

昭町二丁日大塚盈 氏。三等は 新京露月町東図贇 雄氏。朝鮮 新京露月町東図贇 雄氏。朝鮮 第八區七十四號李根溶氏を決 定。直に京城の大場勇三郎氏 に作曲を依頼した。 なほ一等 は百五十圓、二等は五十圓、

するを以て居留民會では主

公債三分利臺 貫現可能視さる

本格的低金利時代に入り

利公債も遂に領血をは漸く下半期の本格的低利時は漸く下半期の本格的低利時 四分利公債新高值

が 計畫全体から考慮して大体新 規の介債は四分利タイプで行 がんこする力針を有して来て 七八國を目標させば期限は少 しさも三十ク年以上でなけれ ばならず、さすればごて金融で 係件中期 二十ク年以上長期の 条ここは動かし戦き事情に在 まここは動かし戦き事情に在 まるここは動かし戦き事情に在

臺に下ける外なき 内さする島には利率も三分利 一情能一つて大蔵省

も此の點を考慮して曼行條件を研究中だが、三分利量を云 「一条等考へられ今後の證券市 「一場の推移如何に依つては三分利量の質現の可能性充分なり」

南西の風雲のらはれる。十六日の天気

原 族 同

デ 恩 皆樣

满 員 御 禮 松 旭 天

満機關代表者の多数参列壯級

號七十百八千三第

いに市况を脹はしてゐるが、
診奇な種類の物が多いので大
診奇な種類の物が多いので大

をく且つ新京では始めての競リ家具さして一般向きの物がなった、該物品中には日常使なった、該物品中には日常使なった。

より、假名書き片を難りの敵一す、断じて行へは鬼神も避く一蛭界への希望。

こうとうしょう からから

二十日國務院構内で

珍奇な什資を集めて 逆産を競賣す

一上十一一 に客心しまれた食の領事館署で協力これを傾つて行つたものき考へいを開発の領事館署で協力これの居住所を搜索しましたが一向判明せればに朝鮮人紀人成中の居住所を搜索しましたが一の居住所を搜索しましたが一

水)

料ない低に

のみで何等の有力なも搜索資は唯哈爾賓に赴いた形跡あるは唯哈爾賓に赴いた形跡あるを訪調査の結果によつて犯人

治外法種撤野目標の横洲城司 会職は十五日午前十時より開 始第一日は懸談の程度に終つ たが第二日以後の議題は二百 たが第二日以後の議題は二百

一、法官官倅の統一

(日 瞪 聞

日 日

京

に左の如く豪語してるれた松岡は富田、成公

新

は朝飯館です、楊校一本あれば結構、逃走した二日先、が便所で左手錠をはずして一日先、の機逃走後に右手をはづい 苦心を語る だれ居所にひかれる羊のやう も再入獄する時には首をうな には首をうないな問 であつた

兩刑事は些の疲勞をも見せ右逮捕の殊動考富田、成松 逮捕した兩刑事

味でフウジャテンを辿つてる 日の搜索も手懸なく稍失望氣 とも握り得ませんでした、連

全隣司法會議の 重なる議題 一山合三 最近雇人れをたてした成、一名の内地人を採用し名は出口ご聞いた瞬間にこれださ直感し工場に行って逮捕しました。實に思ひ窓なく一に神の御引合せださ感謝してるます

> 理の方法なく賃貸料をあけて 約十萬関あるため従来その敷長脊座の重役は同座の負債が

> がるこさくし直ち でるこさくし直ち

し尙所謂鬼木戸さ稱する檢票の活動寫員映寫室は階上に移

一、看守待遇の改善及び訓練 一、登記事務に関する司法官 更の訓練 一、登記事務に関する司法官 更の訓練 一、各答司法收入を現金本位 にする中或ひは印花による か 春が新京さかはり人口増加に伴つてごの興行もは鎖よくなつて來たが一面市民からは同麼ぶりを非難する經費以でもは同麼が新京市唯一の娛樂」と、又株主からは此財京最高に無傷無策徒らに健性者の

を受け偶々新京署保安保 をするやうでは他に完全なる をするやうでは他に完全なる を言論するをうでは他に完全なる を言論する責任上殊に此に会なる の費用を投じても充分回收り 見込みある時勢に常り放任し 見込みある時勢に常り放任し の機用を投じても充分回收り の機用を投じても充分回收り の機用を投じても充分回收り の機工を必要に常り放任し 滿洲國商標法

月末ごろ公布

各方面弥に内地質業家間に非 一二日の臨時遺務院會翻に於て 一二日の臨時遺務院會翻に於て 一二日の臨時遺務院會翻に於て 一二日の臨時遺務院會翻に於て 日本のものに準據 登録する事さなる 模様である に手数料 中間 2 登録的書を添 に手数料 中間 2 登録的書を添 るれば登録料五十圓を支拂ひ るれば登録料五十圓を支拂ひ

朝鮮同胞 行進曲

ななて内鮮為各地で募集して の後数百頭の職募のの、個係 方面の嚴健の結果一等は延吉 一等は古庄

内に一時も早く御越しの程お待申してゐます毎度ながら(ホール)の混まぬ御一人樣毎に銘酒靍鶴二合瓶一本進呈致します毎度ながら(ホール)の混まぬ

時々は過去將來に思ひ くしつかりして居 心境の變化 ル連にな

さいないかミカフェー雀がうる か同情する人はありません ▲銀座の順子ロ もてる何故だらつり 解と原温

論に盛に花を咲かせる、砂痕明日王家油房に歸へる豫定、 油房に歸へるのだが雨が降ら 今日は又十里の嶮路を王 卅日金髓の視察も了 汗をかくので體にもさわらな

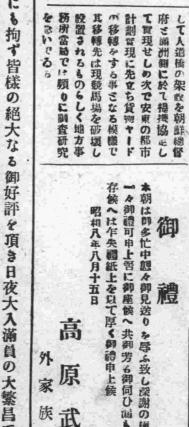
吉林公署王催 二十八名 縣家店譯主催 二十八名 縣家店譯主催 二十八名

任の意味で期間中は厚く御禮申上げます就きましては本十五日より向ふ二日間聊かお客様方へ奉厚く御禮申上げます就きましては本十五日より向ふ二日間聊かお客様方へ奉開業日尚淺きにも拘ず皆様の絕大なる御好評を頂き日夜大入滿負の大繁昌で

容出來ることさなり

特所管内に於て八月一日より 今十五日までに大連へ赴い た觀覽者は既に千數百名を算 6円より今十五日まで出發せ 管内より今十五日まで出發せ し各機闘主催の顆覽園体にて 確實に判明せる者左の如し 四平街驛主催

練りつくあるが。先決問題を傾重なる態度を以て具体案を



番五〇八三計電

した。考古母的に調査した金母等合計三十二個を發見所

母、耳輪、鼻輪、小る

端を申

胞が寒図一致、戮力協心、慰問に向ふの方質は、八千萬間明に向ふの方質は、八千萬間明に向ふの方質は、八千萬間明に向ふの方質は、八千萬間の歌を表して光

聞

別なる印象さ、 成は御心盤し 成は御心盤し

万を喜んで居ります。 に人間一度は死ぬでう

族一同より世話を 候様、飼ない 御

英配グリ

回グリニフチ天文台では襲口大體から見た地球の色

特新 (最

6

理想的に

出

電話二二二七

シ二十三仙の魚釣り針

庇時代に耳寄の魚釣り針も

残されある重大問題でありま大業たる建設作業は、將來に 業を完成したに過ぎないのでむで得ざら破壊工事及地均作 領州線建設の貧巳 が青藍色である旨、確報し目に何して學術的な断定を行ふに関して學術的な断定を行ふに同じて學術的な断定を行ふ

一部金一十錢。

金二十銭。大阪市港區石の野川野の大阪市港區石の野川野の大阪市港區石

諸 官 衙 與安省緊備軍御指定 陸 軍 獨 女中數名入用

サアタイへン

三人 『ソレデハ・カイシンシテ、コレカラマジメニハタラキナサイック『ハイ、ミナサンゴキゲンコ

生工事·佯灰加工

ヤウゼーデタルへヅダ

只此の上は

就後の御後援に伝るのであり 而して又舉國一致の熱烈なる 御座居ます

問さの抗争、湯際卓球研究酶 生硬式卓球聯盟セ夢牛軟式聯 生硬式卓球聯盟セ夢牛軟式聯

通道ホテル

強れる事が出来、丈夫な豊を顕く 健康の泉とも云はれてゐる胃を ことです。原郷にも

たの城く、全く場へられない思ひで、その日くくを送るやらな始末。でした。殊に少しも置を動かす事なく、日本を過してゐるのですかなく、日本を過してゐるのですかなく、日本を過してゐるのですかなく、同が襲りだし、 阿事にも心解がなくなり

まで止めたが、結果は水泡に晒しなように快方に向はず、好きな選 へ、規律正しい生活に依つて胃病 た。(中略)

をれからは発動を限んであるが でんなに できることと、三度の何気がどんなに

原因は乳見ではお乳の飲みすぎ一般治などをさせぬ事が大切です。大されて了るのです。

感識し(中略) がいる。 と」を服用した小生は、どんなに と」を服用した小生は、どんなに

では、 ・ でも、 ・ ・弱い小兒の胃臓を陰質か に致します。

ストカ街 トラフ キスオ闘 一二四七 五六〇〇 ヒサブか ラハメラリ闘

3

(可物便種三第)

の 切 、

多数の犠牲者を出

米森上等看護兵の家族

が、熱河に於ける川原田 は、明鮮の某条立小崎校の一見童

0

外から

戦に関する無聞記事中に熟河に於ける川原挺進隊

傷けたのであります 場けたのであります

これも亦紅巒梁附近の戦闘に 管希望致し居る次第に御座候

步兵第〇

0

團

の任

盛し。

大の責任さ一大勇猛心さい

く御禮を申し上げます(完)

實

戰

0

回

(3)

民に對し、目下の難局でありまして、彼等軍の形別は形容し様

第二の図

ます。御暑いさこうとは、親変なる部下の冥福を祈りつつ。此御話を終りたいさ思ひ

中語のないここでもあり、そ

戦一段落を告けましたる今

涙に暮るる

ので

家族一同安堵仕り候らざる奮戦をなし居る由承り

商る血潮で綴り、川原部除

に送付したもので

和の爲

本人は適齢前志願入營せし年

の名

高橋源太郎氏著を開始のの の好著

新滿洲國見物

本書は全篇妙西説な對語は「本書は全篇妙西説な對語は「本書は全篇妙では、一気に一大な一気に一大な一大の東方を最も明快につかましむ、試みに一たなを最も明快につかましむ、試みに一たなるでし、女も談むべし、子供も読むべし、女も談むべし、子供も読むべし、一気に設了せん。 大阪屋號書店

出張撮影專門 寫

日万十月八年

腐の思に堪え得ないのでありた怨られたる郷熊父兄の心事を送られたる郷熊父兄の心事

の為、益々奮闘努力致

抱くが如く緩の臓様に當りま閣下我が少年の意氣も爆弾を

は組んで靴ト止め不用の対下の上部に弾力性のご

トが米號西部の都市に森んといいました。といいまで、一世の上部に弾力性のゴムを健上良くないさ云ふので、健上良くないさ云ふので、

轉た哀惜の情禁じ帳き

又决死殉國。

過日此等名譽の戦死を遂け は負傷したる勇士

を贈り當時の戦况を制告し

は、次に申し述べます三浦誠に悪肚の極でありまする

まするの

組より受けました書簡の一れ又歴戦の勇士職初年兵の

の至誠は、死生の巻に活躍す此の皇國中年の純真なる報徳

ンクチ、ナフキン、エ

なごに極めて精巧な寫真を

しむるに十分でありましたの至誠は、死生の卷に活躍す

等兵の母親よりの書簡であり

滕一父事去る四月二十四日病

今回の作戦が此の如くが々た 爾洲事際掉尾の一大聖戦たる

一段落を告

過去一ケ年に亘つて捜査中で

口河底から黄金ぞくら

して若者達に持て囃る

一米戯に流

を慰問致しました處其の

見る能はざるもののみで

は早速本

及中隊へ急電致

けましたるこさは、

でなる由に付き、若し本

電話(二二二七番)選派 フィルム **一一回のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これ** 現像原 セン ニ参上致シ 御報次第

手當が出來て

然と防ける譯です。

寫而帖、及蒙古其是了一時間以內二年 及蒙古風景寫真、取揃へラ有リマス ヲ知ラント

> てゐますから、痛み具合によくの様子が、病気によつて夫々運 の原子が、病気によつて夫々違さて胃腸病は大抵痛みが起り、

大體何病であるかを

新京寫眞通信社 主宰武井天羊

新京富士町六丁目二

混つてゐる事も、多小の血液を混ってゐる事も、多小の血液を混ってゐる事も、多小の血液を混出です。 大抵は鷹吐が みづおちは胃のある處ですから、其處が痛めば大概胃の痛みで を思つて差支ないが、時として 心臓病や肋膜炎等の時にもみづ おちの痛む事があるので、病名 を知るには、他の症狀も考慮し なければなりません。

此の頃の消化不良は

赤ちゃんの大敵

原因と病狀と家庭療法

を起したもので、雨方共慢性にを起したもので、雨方共慢性に この縦みは交、常習便秘の時と、そこら一帯が続く痛みまと、そこら一帯が続く痛みま

それから

新量並表替上数

お 造 販 賣

新京東二條

見玉

疊襖店

電二二九〇

文 造 販 賣 版 賣

胃病の中でも胃癌は、殆ど不 腕がやけたりします。 い外にも酸つばいゲップが出 いないが多過ぎる病氣なので、 東京 歌音歌音が描す、 さは胃 病気であります。 一発薬と、新 は下痢ですが、時に酸素を伴ぶことなります。主な容器となります。主な容器と

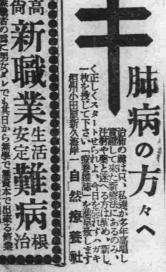
近

順足を保證するもの

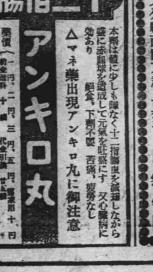
はする事が最も財要で、それには の弱い事が根本原因でありますか の弱い事が根本原因でありますか の弱い事が根本原因でありますか

ですから糊塗は、お子さんに異ってすから糊塗は、お子さんに異ってすから糊塗は、お子さんに異ってすがら もと」を脱門させる事などが、大いに機宜を得た方法でせら。この難はヘーフエといふ後生物で、食物の各成分をよく消化吸收で、食物の各成分をよく消化吸收で、普通の消化無より適に強力なで、普通の消化無より適に強力なで、普通の消化無より適に強力なで、等人、小児の發育促進業を受賞に強力なる。

は3・大に致します。
は3・大に変します。
は3・大に変します。
は5・大に変します。
は6・大きに変します。
は6・大きに変します。
は7・大きに変します。
は7・大きに変します。
は8・大きに変します。
は8・大きに変しまする。
は8・大きに変しまする。 小見のて窓際ある「総職わか」









痛み方で異る の獨り診

で見ている。 で見ている。 をでしている。 で見ている。 をでしている。 で見ている。 で見ている。 で見ている。 で見ている。 で見ている。 で見ている。 で見ている。 でしている。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。

胃癌の痛みはさほど強くはありません。

症に多く、食後に痛むのは胃潰瘍の特徴、 みづおちの痛みは急性胃カダルか胃酸過多

そ ら、挟る穴、 がく線な痛みに至 の焼きアルカリ瓢を映へて腹を中 なると、痛みを感じても、左程烈 に飛む事もあります。なほ胃癌に なると、痛みを感じても、左程烈 しくないのが弱例です。 します。胃臓最に胃腸はよく嘔吐を催 しくないのが弱例です。 また食後に膨減を感じて、胃がまた食後に膨減を感じて、胃がまた食後に膨減を感じて、胃がまた食後に膨減を感じて、胃がまた食後に膨減を感じて、胃がまた食後に膨減を感じて、胃がまた食後に膨減を感じて、胃がまた食後に膨減を膨います。 できとよく似た容態を現しますが、 します。胃臓最い胃・単・食後に 中々医離れ精神でいた。 とは、 とよく似た容態を現しますが、 します。胃臓器、胃下垂も食後に 中々医離れ精神では、 するとの胃臓器、胃下垂も食後に 中々医離れ精神でした。 とないののできないが は、胃臓器のが悪いのできないが、 というの胃臓器のできないが、 できなが、 これの神経を聴いて、 は、 からの胃臓器のでに また食後に膨減を感じては、 のや、食感素といはれるインシュ なん できながります。 これのできないが、 これのできないが、 これのできないが、 これのできないが、 これのできないが、 これのでは、 これのできないが、 これのできないが、 これのできないが、 これのできないが、 これのでは、 これのできないが、 これのでは、 これので

を活用されたものであります。 を活用されたものであります。 は要するに右の登場を開めてあります。 は要するに右の登場を開めてあります。 は要するに右の登場を開めて、食慾 を活用されたものであります。

かではれ、下痢も便秘も自然的な快ではれ、下痢も便秘も自然的な快ではれ、下痢も便秘も自然的な快ではれ、下痢も便秘も自然的な快ではれ、下痢も便秘を自然が充分に ま薬に造つた物であるからです。 多種の胃腸病に優れた効果を奏す 澤村博士の「錠剤わかもと」が





ビリー 吉木醬油釀造場 職病者急告

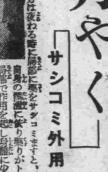
葉园

E サシコミ外用藥

では、胃酸過多症の人ところが、胃液の分泌が調整されて 多過ぎた酸が正常に復しますし、 を過ぎた酸が正常に復しますし、 ではままなら貴傷面に細胞が新生し

の強織が恢復し、胃カタルで消化 又胃 弱 や胃臓張ならば、胃筋

と胃腸衛生



『いかにも、むかしの武者を楽といった格だ。が、内部では、容易

新京總代理店

をとる必要がなかつた。 三年間、 なきへにおさへてみた別が、 毎世間、 相手ア飛躍其ですぜ」

そこで彼は静かに扉を叩いた。

『だって、 芸魚、お、お気の似と

しさうに吐き出した。

要太上はやく窓内しろ」 をれだけで、船舎へ下りてゆくま メクサリー人やつてしまふと。

T

布

施

春

何んと言つて

第百二十六回 人間手章(三)

をしませう』 賞然の大調だといはねばかりに 質然の大調だといはねばかりに できると見る あいがない たいばればかりに できる からそつと内部をのぞき込ん にようし!藤太、見ておれる でかり、と、指達された類望のでからでは、見ておれる。 「おうし!藤太、見ておれる。」 「おってくだせい、わつちが険量

できた。実施め、をるか』 「でい。 るるにはをりますが、 客 はしたうとうモリエール少勝のお 受かへつた際大は、 低端だが、鋭く背後から浴びせ

鰻かば焼トざんぷり

三笠町二丁目

廣告の御用は 電話三二〇〇番

◎冗賢と手敷を省き

靑 電話二九四二番

や吳服店

電話二五三五番

唸を生じて大評判 不況を外に大發展

料材廻床 板ヤニペ 木銘板井天 材作雜板甲橡 板圖製・ーフドヤニペ 飾裝內室·材具建具家

店支京新會商川吉懿 番三一九二話電 町岡富區川溧市京東

たおちつきあ る京しい お座敷!! 新限をこらし

御 0 仕 入は!! (却祭四旦要ス) 直接製造元より

の指定品 全國の酒

所業工 Fイロルセ川市

《六二六 (77) 寺王天話電

香五九二四七阪大營提

目科業營

:t.施設工木

和成功京室町二丁目九番地 官村元七郎

洲國政府指定請負·



